

総合教育センターだより

第77号

平成16年12月

ひかり輝け！ 科学への目

「親子おもしろ科学実験教室」の開催



アルコール・ロケットの威力にびっくり



両端に火がついたローソクの動きは？



空気砲で、どれだけ火を消せるかな

9月11日(土)に、京都府総合教育センター北部研修所では、所員による楽しいサイエンスショーや実験体験コーナーで京都府立綾部高等学校の生徒のボランティア活動により、参加した親や子どもたちに科学の不思議・おもしろさを十分に堪能していただきました。

また、京都府立工業高等学校によるロボットの実演もありました。

今日「理科離れ」といわれていますが、実験体験を通じて科学・理科のおもしろさを子どもたちに伝え、未来の科学者が育つことを願っています。

▶ ホームページと連動した講座

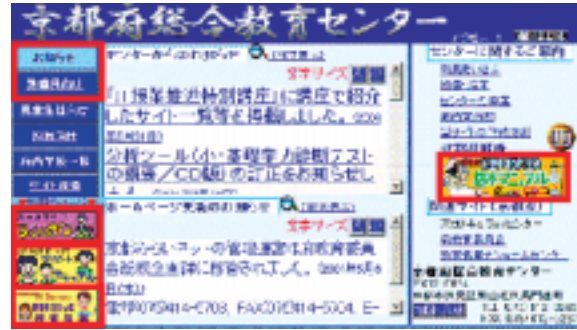


センターでは9月末までに163講座を開催し、延べ10,522人の教職員の皆様が受講されました。

これまでに実施した研修講座の中で、新規に開講した講座を中心に紹介します。

これらの講座では、関連した資料をセンターホームページに掲載しています。

トップページからの入り方を表示していますので、そちらの方もぜひご覧ください。



トップページ

情報化推進リーダー養成特別講座

本講座は、学校・地域での「情報教育」や「教育の情報化」を推進する指導者を育成するために1ヶ月間行う研修講座です。

講座修了者は、勤務校はもとより地域の学校等で情報化推進リーダーとして、活躍されることが期待されています。また、研修講座で作成された教材は、作成者の了解を得てセンターのホームページに掲載しますので、ご利用ください。

主な講座内容

- ・教育の情報化と情報教育の意義と内容
- ・情報モラルとセキュリティ
- ・情報教育のカリキュラムと校内体制
- ・プレゼンテーション、画像処理ソフトの活用
- ・マルチメディアへの対応
- ・テレビ会議、ライブ配信、ビデオ・オン・デマンド
- ・ホームページの作成
- ・校内リーダーの役割と校内研修
- ・ネットワークの基礎知識と環境設定
- ・個別課題（教材等）の作成
- ・研修成果発表



IT授業推進特別講座

3カ年計画で全ての学校を対象に、「ITを活用した授業」を推進するために、校内研修の企画・実施ができる指導者を育成する講座です。延べ3日間実施し、最終日には各校の校内研修等の成果を交流します。

本講座に関する資料をホームページに載せていますので、ご利用ください。

- 講座内容
- I 府教委の施策、研修担当者の役割、校内研修計画の作成
 - II 校内研修実施計画の発表・交流、ITを活用した授業設計
 - III 校内研修の実施状況・教材作成等の発表・交流



ホームページと連動した講座 ◀

LD等指導法講座

I、IIと2回に分かれ、府内の小学校を会場に午後から開講した講座です。LD児等の指導方法について授業参観をして、その後の研究協議で意見交流を行いました。

センターのホームページには、LD児等を支援するための具体例を示した「サポートマニュアル」や授業で活用できる教材例を示した「LD、ADHD等教育コンテンツ」を掲載しています。



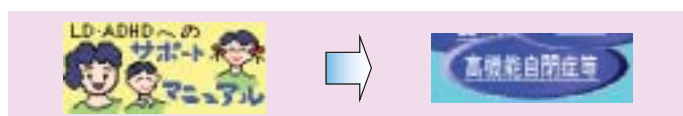
自閉症指導法講座

LD等指導法講座と同様に、I、IIと2回に分かれ府内の養護学校を会場に午後から開講した講座です。自閉症の子どもへの指導方法について、授業参観と研究協議を通して研修を深めました。



学習しやすい環境づくり

コミュニケーション・カード



心理検査実技講座

特別支援教育コーディネータ等の教員を対象に、児童生徒をより正しく理解するための心理検査法（WISC-III知能検査、新版K式発達検査、K-ABC心理検査法）について、実施方法と検査結果の解釈の技術を習得しました。

これらの検査による結果は、特別支援教育で個別の指導計画を作成する際に欠かせないものです。



小学校理科実験ベーシック講座

京都府教育委員会の「理科大好きスクール」事業に対応して各教育局ごとに、小学校の理科室をお借りして「出前講座」として合わせて6回開催しています。教科書B区分（物質とエネルギー）に出てくる実験項目を基本に、安全管理を最重点課題として、理科実験の楽しさ・おもしろさを体験することをねらいとしています。ホームページの「小学校理科実験基本マニュアル」でも講座の様子を紹介しています。

